



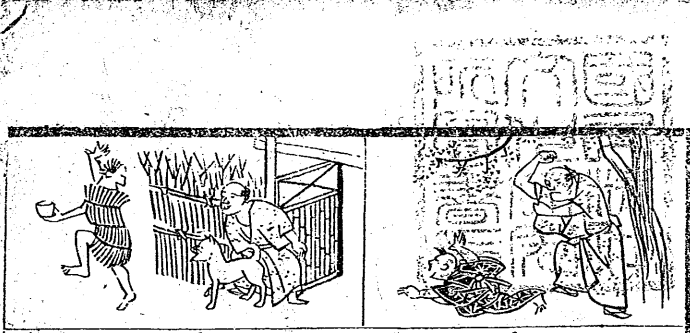
A0

18



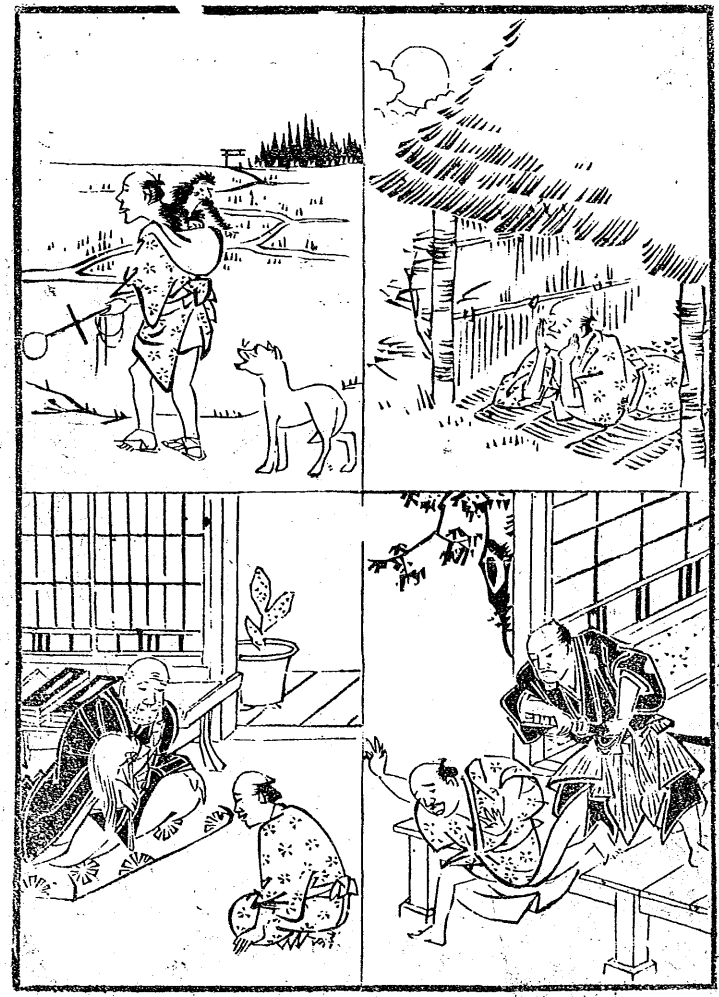


小治政の歴史



無覺悟むげつこ
 是武藏國侍屋人たけがし
 奈末馬茶なまうまぢ
 長天同鼻ながてんどうびし
 手執てしやく
 足分あしぶん

1404





魚尾前押迫余不用自體
 晚摩之健氣之物極其後分
 埋厥非以之理則極極極
 之極之極之極之極之極
 振之極之極之極之極之極
 共習之極之極之極之極之極

東康云為以也之極之極之極
 奇氣之極之極之極之極之極
 登坊之極之極之極之極之極
 賦新之極之極之極之極之極
 矣編腰力本竹代化之極之極
 為校之極之極之極之極之極

先將遺棄屍體并水干糶雜子抽揚
海光轉約上妻子女各上結卷處
卷人概外猶大殺病食人預約本
首惡游訟於控自有時其酒亦拔
教妻亦逐猶多老及至酒夜各
江心必催之肝苗宛室以爲害結例

內海之妻向擲遺亡其亦年二歲之
妻博方念其幼而棄之於河極言
其苦不請人命吉小力拔而慶探厥
余亦甚苦出妻唯人寢如閨其女
下指其木必無肩衣不袖必無不實
物必其不拍法而可好酒必其必老

蘇州煤子葉也... 不從之... 拍... 西... 言... 黃...
蘇州煤子葉也... 不從之... 拍... 西... 言... 黃...
蘇州煤子葉也... 不從之... 拍... 西... 言... 黃...

其... 命... 三... 不... 外... 惜...
其... 命... 三... 不... 外... 惜...
其... 命... 三... 不... 外... 惜...